

農林水産省委託IT研究プロジェクト「データベース・モデル協調システム」

## 電農館との連携

本プロジェクトは農林水産省技術会議事務局筑波事務所電子計算課と緊密な連携をもって推進されました。

■ プロジェクトの成果のうち、研究者や一般の利用に向けてサービスを開始できるものについては、順次、電子計算課が運営する「電農館」のサービスとして運用するというものです。

■ このような連携は、プロジェクトの成果を広く活用していたとと同時に、プロジェクトが終了してもサービスを継続する上でとても重要なものです。

■ 気象データ仲介ソフト MetBroker などプロジェクトで開発された仲介ソフト群は現在、全て電農館での公式サービスになっています。

■ 世界各地に設置されたフィールドサーバで収集した情報を蓄積し公開することを了承されたものについては、気象などの環境情報と画像データの全てが電農館で蓄積・公開されています。

■ 蓄積した過去の電子メールを知識源として活用する MOKA も、プロジェクトで開発されたテキスト処理技術を応用して、電農館で実用的なシステムとして改良し運用しているものです。

■ この他、プロジェクトで開発されたデータ解析プログラム Hydras や、農業技術体系のデータベースなども電農館でのサービス開始に向けて準備が進んでいます。

